

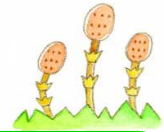


第37号

# スマイル

平成29年3月24日  
徳島県立ひのみね支援学校  
地域支援課

～子どもたちが学校、地域で笑顔で輝けるように～



## ひのみねスマイル隊（HST）の乳児院訪問！

今年度も各学期に1回ずつ、年間3回（6月24日、11月14日、3月10日）、徳島赤十字乳児院に訪問しました。毎回、ひのみねスマイル隊（以下、HST）のメンバーで、どんな活動をしたら子どもたちに喜んでもらえるかな、と活動を考えていきます。大型絵本の読み聞かせや手遊び、エプロンシアターなどの比較的静かな活動や、「だるまさんがころんだ」や走行ムーブメント、そしてパラシュートなどの体を動かす活動など、HSTのメンバーそれぞれが趣向を凝らしながら行いました。訪問を重ねるごとに、子どもたちとわれわれHSTのメンバーとの距離も縮まってきたようで、活動後にも「また来てね」とたくさん声をかけてくれるようになりました。



【絵本の読み聞かせ】



【走行ムーブメント】



【パラシュート】

そんなHSTの乳児院訪問ですが、今年度は、高等部1年の佐河志緒音さんが、3回全ての訪問に参加してくれました。はじめの頃は緊張したと言っていた佐河さんも、3月10日の訪問では活動の企画から参加し、当日もさまざまな役割を果たしてくれました。佐河さんに感想を尋ねてみたので、簡単ですがご紹介します。

### ●3月10日の感想は？

—（佐河さん）「パラシュートにみんなで風船をのせたり、みんなでパラシュートの中に入ったりして楽しかったです。」

### ●1年をふり返って、どうでしたか？

—（佐河さん）「緊張したけど、どの活動も全部楽しかったです。」

3月10日の訪問の終わりに、佐河さんと子どもたちがおしゃべりをしているのがとても印象的でした。また、来年度も一緒に活動ができたらと思います。



## 進路情報



### すだちサポート事業スキルアップ研修会

眉山園職員の2名の方をお招きして作業学習についての研修を行いました。

9月30日には中学部・高等部の作業の授業を見ていただき、作業担当教員に研修を行っていただきました。1月27日には、中学部・高等部の作業学習グループの生徒7名に、福祉施設等で働くにあたって大切なことについて、お話をいただきました。また、眉山園で実際に行っている作業の体験を行いました。真剣に作業を行い、福祉施設等で働くことについての具体的なイメージを持つことができました。



〈 文書折り、宛名シール貼り、封入等の作業を行いました。 〉

※次の資料やサイトで福祉サービス等の情報を得ることができます。ご活用ください。

- ・福祉サービス等について・・・「福祉のしおり」
- ・障がい者施設状況・・・徳島県HP→障がい福祉課→統計資料調査  
状況は変化していますが、入所施設はほとんど待機者がいる状況です。
- ・障害福祉事業所検索・・・WAM NET



## 入力支援機器 **フックプラス**って、知ってますか？

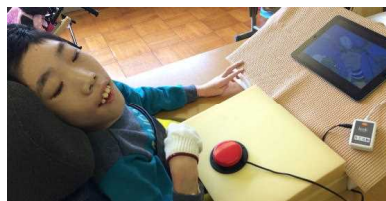


フックプラス

フックプラスは、iデバイス（iPad、iPhone等）を外部スイッチで操作するためのスイッチインターフェイスです。iデバイスに直接触れて操作することが難しい場合、このフックプラスに外部スイッチを接続することで、手や足、頭等、自分の中にある動きで、スイッチに触れ、iデバイスを操作することができます。接続は簡単。自分で操作することで、楽しみが増えるのではないかと思います。



〈接続例〉



〈使用例1〉

〈ジェリービーンスイッチを接続して〉



使用例2

〈棒スイッチを接続して〉

※一部、パシフィックサプライ社のカタログを引用しています。